

岐阜工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	日本事情		
科目基礎情報							
科目番号	0225	科目区分	一般 / 必修				
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	電子制御工学科	対象学年	4				
開設期	後期	週時間数	2				
教科書/教材							
担当教員	安藤 郁美						
到達目標							
<ul style="list-style-type: none"> 日本の歴史や文化について基的知識を身につける。 現代日本における様々な問題を理解する。 自分の出身国と日本違いを、様々な角度 分の出身国と日本違いを、様々な角度から客観的に理解する。 日本語でのプレゼンテーション能力を身につける。 							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	日本の歴史や文化に関する問題を正確(8割以上)に解くことができる。	日本の歴史や文化に関する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	日本の歴史や文化に関する問題を解くことができない。				
評価項目2	現代日本の問題に関する問題を正確(8割以上)に解くことができる。	現代日本の問題に関する問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	現代日本の問題に関する問題を解くことができない。				
評価項目3	出身国と日本の違いに関する問題を正確(8割以上)に解くことができる。	出身国と日本の違いに関する問題をほぼ正確(6割以上)に行なうことができる。	出身国と日本の違いに関する問題をほぼ正確に行なう				
評価項目4	日本語でのプレゼンに関する問題を正確(8割以上)に解くことができる。	日本語でのプレゼンに関する問題をほぼ正確(6割以上)に行なうことができる。	日本語でのプレゼンに関する問題をほぼ正確に行なう				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	日本の歴史・風土から、現代最新事情まで日本の歴史・風土から、現代最新事情まで日本の歴史・風土から、現代最新事情まで日本の歴史・風土から、現代最新事情まで日本と人を取り巻く様々な問題や課題に日本と人を取り巻く様々な問題や課題について、幅広い知見を獲得する。またその 理解を通じて日本語の運用能力高める。						
授業の進め方・方法	特定の教科書は指せず、授業ごとに材が提示される。幅広いテーマを扱うで普段から日本語新聞やニュース特定の教科書は指せず、授業ごとに材が提示される。幅広いテーマを扱うで普段から日本語新聞やニュース特定の教科書は指せず、授業ごとに材が提示される。幅広いテーマを扱うで普段から日本語新聞やニュースなどに接する機会を多くしておくこと。						
注意点	中間試験100点+期末試験100点+課題・小テスト(50点~100点の範囲に収めるものとする)得点率(%)で成績をつける。						
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
後期	3rdQ	1週	日本のくらし①				
		2週	日本のくらし②				
		3週	日本のくらし③				
		4週	日本の自然・地理①				
		5週	日本の自然・地理②				
		6週	日本の自然・地理③				
		7週	日本の自然・地理④				
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	現代日本を取り巻く環境①				
		10週	現代日本を取り巻く環境②				
		11週	現代日本を取り巻く環境③				
		12週	現代日本を取り巻く環境④				
		13週	現代日本を取り巻く環境⑤				
		14週	現代日本を取り巻く環境⑥				
		15週	期末試験				
		16週	まとめ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	200	100	0	0	0	0	300
点数	200	100	0	0	0	0	300
	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0